

2026年1月～3月期中小企業景況調査結果

中小企業の景況感、足踏み

- 来期は改善する見通し -

◇調査結果の概要

今期は、業況判断、売上の各D. I. で前期実績を上回り、採算D. I. で前期実績を下回った。

来期は、業況判断、売上、採算の各D. I. で前期実績を上回る見通し（全産業平均）。

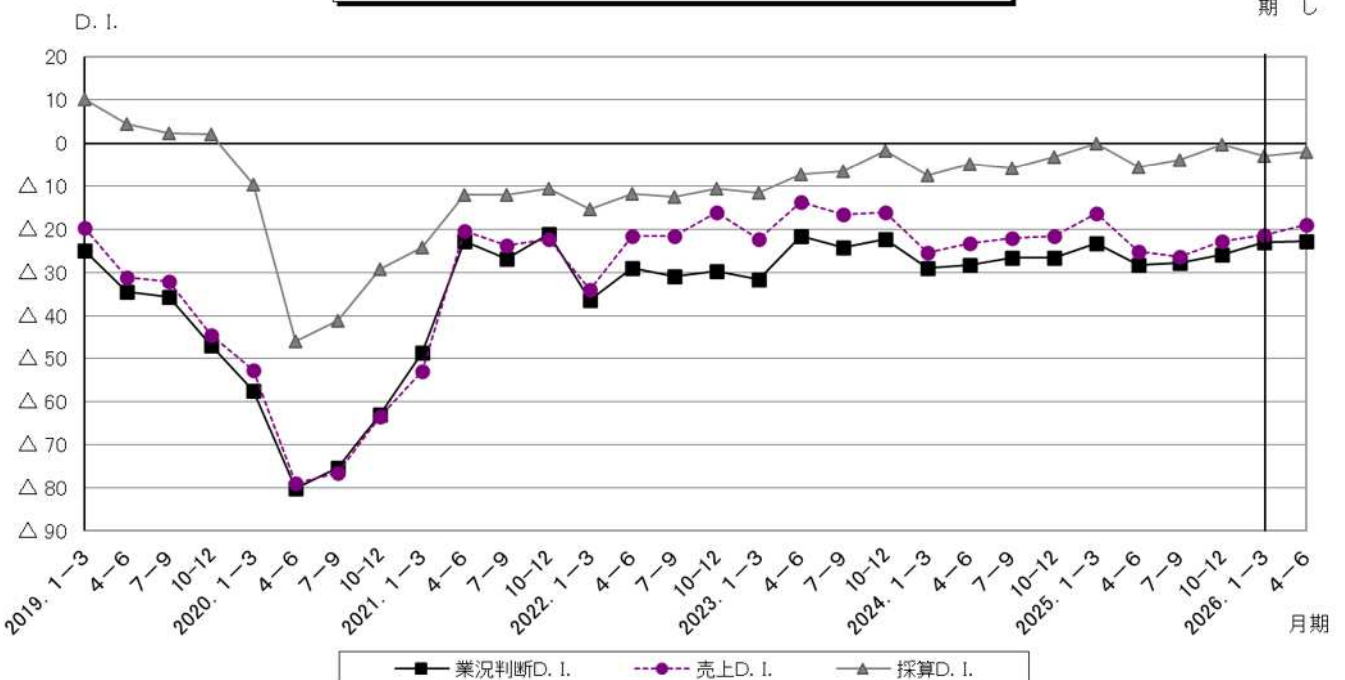
指標別の状況（全産業平均）

- 業況判断D. I. は、前期実績 $\Delta 25.9$ から $\Delta 22.8$ （3.1ポイント増）となり、来期は $\Delta 22.4$ （0.4ポイント増）となる見通し。
- 売上D. I. は、前期実績 $\Delta 22.7$ から $\Delta 21.0$ （1.7ポイント増）となり、来期は $\Delta 18.8$ （2.2ポイント増）となる見通し。
- 採算D. I. は、前期実績 $\Delta 0.3$ から $\Delta 3.2$ （2.9ポイント減）となり、来期は $\Delta 2.4$ （0.8ポイント増）となる見通し。

産業別の状況

- 製造業では、業況判断、売上の各D. I. で上回り、採算D. I. で前期実績を下回った。
- 卸・小売業では、業況判断、売上、採算の各D. I. で前期実績を上回った。
- 建設業では、業況判断、売上、採算の各D. I. で前期実績を下回った。
- サービス業では、業況判断、売上、採算の各D. I. で前期実績を下回った。

業況判断・売上・採算D. I. の推移（全産業平均）



調査時期:2026年3月1日から3月10日まで
調査対象:中小企業 2,000社 (回答社数 1,005社 回答率 50.3%)

業況判断D. I. の推移

業種	2025年1-3月期	2025年4-6月期	2025年7-9月期	2025年10-12月期	2026年1-3月期 (今期)	2026年4-6月期 (来期)
全産業	△ 23.2 (△ 25.9)	△ 28.2 (△ 21.8)	△ 27.7 (△ 27.8)	△ 25.9 (△ 27.5)	↗ △ 22.8 (△ 25.5)	↗ △ 22.4
製造業	△ 20.3 (△ 23.7)	△ 26.1 (△ 19.8)	△ 26.9 (△ 25.9)	△ 24.3 (△ 25.8)	↗ △ 21.3 (△ 25.2)	↘ △ 21.5
卸・小売業	△ 33.8 (△ 34.5)	△ 39.5 (△ 31.3)	△ 39.1 (△ 36.8)	△ 40.1 (△ 37.8)	↗ △ 32.1 (△ 32.4)	↗ △ 26.1
建設業	△ 32.7 (△ 28.3)	△ 20.3 (△ 23.1)	△ 13.3 (△ 20.3)	△ 12.3 (△ 20.0)	↘ △ 13.6 (△ 21.5)	↘ △ 16.9
サービス業	△ 10.6 (△ 17.9)	△ 18.3 (△ 10.6)	△ 13.9 (△ 22.1)	△ 9.7 (△ 17.8)	↘ △ 13.7 (△ 12.6)	↘ △ 22.1

() 内は1期前における当期見通し

売上D. I. の推移

業種	2025年1-3月期	2025年4-6月期	2025年7-9月期	2025年10-12月期	2026年1-3月期 (今期)	2026年4-6月期 (来期)
全産業	△ 16.4 (△ 22.1)	△ 25.2 (△ 17.5)	△ 26.3 (△ 23.9)	△ 22.7 (△ 23.2)	↗ △ 21.0 (△ 23.6)	↗ △ 18.8
製造業	△ 14.2 (△ 21.7)	△ 25.3 (△ 16.9)	△ 26.3 (△ 22.9)	△ 22.0 (△ 22.5)	↗ △ 21.7 (△ 23.6)	↗ △ 19.0
卸・小売業	△ 23.8 (△ 24.7)	△ 30.3 (△ 22.6)	△ 33.3 (△ 30.7)	△ 32.2 (△ 31.7)	↗ △ 23.3 (△ 29.6)	↗ △ 20.4
建設業	△ 21.2 (△ 21.7)	△ 25.0 (△ 19.2)	△ 18.3 (△ 17.2)	△ 10.8 (△ 18.3)	↘ △ 13.6 (△ 16.9)	↗ △ 11.9
サービス業	△ 9.6 (△ 18.9)	△ 12.5 (△ 7.4)	△ 13.9 (△ 18.3)	△ 10.7 (△ 9.9)	↘ △ 15.8 (△ 12.6)	↘ △ 17.9

() 内は1期前における当期見通し

採算D. I. の推移

業種	2025年1-3月期	2025年4-6月期	2025年7-9月期	2025年10-12月期	2026年1-3月期 (今期)	2026年4-6月期 (来期)
全産業	△ 0.1 (△ 3.7)	△ 5.6 (0.0)	△ 3.8 (△ 5.6)	△ 0.3 (△ 4.5)	↘ △ 3.2 (△ 2.7)	↗ △ 2.4
製造業	0.2 (△ 5.4)	△ 6.7 (△ 0.7)	△ 3.9 (△ 8.5)	0.0 (△ 5.9)	↘ △ 4.5 (△ 4.7)	↗ △ 3.2
卸・小売業	△ 6.1 (△ 8.1)	△ 8.4 (△ 5.2)	△ 9.2 (△ 6.9)	△ 6.2 (△ 10.0)	↗ △ 4.1 (△ 7.0)	↗ △ 2.9
建設業	15.4 (6.8)	15.6 (11.5)	△ 1.7 (18.8)	20.0 (8.3)	↘ 16.9 (15.4)	↘ 3.4
サービス業	4.3 (9.6)	△ 3.8 (10.8)	9.0 (2.0)	0.0 (11.1)	↘ △ 5.3 (8.7)	↗ 0.0

() 内は1期前における当期見通し

設備投資実施率の推移

業種	2025年1-3月期	2025年4-6月期	2025年7-9月期	2025年10-12月期	2026年1-3月期 (今期)	2026年4-6月期 (来期)
全産業	26.0% (26.9%)	24.8% (27.4%)	25.1% (26.1%)	27.2% (26.2%)	↘ 25.7% (25.5%)	↗ 26.1%
製造業	28.1% (30.3%)	26.8% (30.1%)	28.3% (28.9%)	30.1% (30.3%)	↘ 28.9% (28.9%)	↗ 30.9%
卸・小売業	21.0% (17.9%)	16.9% (20.9%)	16.9% (18.4%)	19.9% (16.7%)	↘ 18.4% (18.5%)	↘ 15.9%
建設業	26.9% (25.0%)	31.3% (23.1%)	30.5% (26.6%)	30.8% (23.7%)	↘ 29.3% (21.5%)	↘ 20.7%
サービス業	24.5% (27.4%)	28.2% (28.3%)	21.8% (26.7%)	25.2% (23.5%)	↘ 22.1% (24.5%)	↗ 25.3%

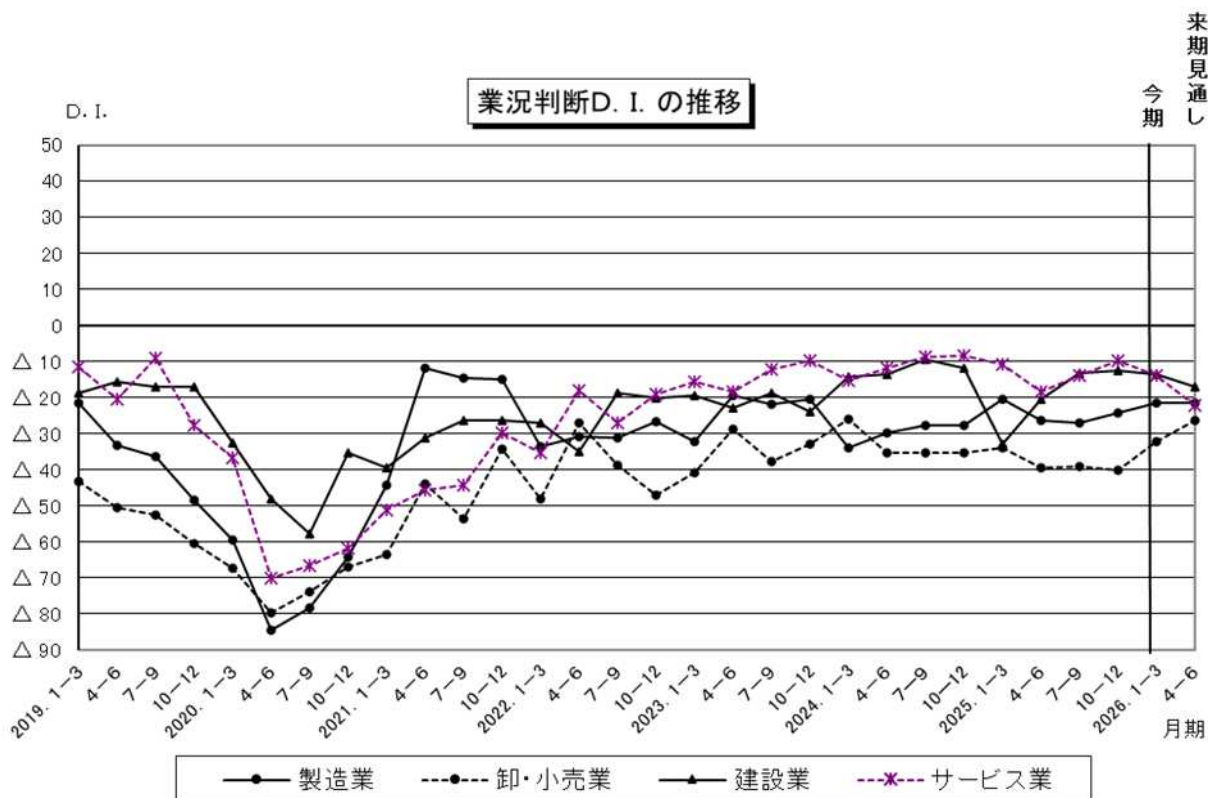
() 内は1期前における当期見通し

今期（2026年1月～3月期）の実績

1 業況判断D. I.

業種	2025 1-3	2025 4-6	2025 7-9	2025 10-12	2026 1-3(今期)	2026 4-6(来期)
全産業	△ 23.2	△ 28.2	△ 27.7	△ 25.9	↗ △ 22.8	↗ △ 22.4
製造業	△ 20.3	△ 26.1	△ 26.9	△ 24.3	↗ △ 21.3	↘ △ 21.5
食料品	△ 22.4	8.3	△ 7.0	11.5	↘ △ 3.7	↗ 9.3
繊維工業	△ 33.3	△ 32.8	△ 37.7	△ 44.4	↗ △ 43.1	↗ △ 41.4
木材・木製品	△ 22.2	△ 28.6	△ 25.6	△ 33.3	↗ △ 27.3	↘ △ 30.3
家具・装備品	△ 27.3	△ 50.0	△ 27.3	△ 60.0	↗ △ 50.0	↘ △ 57.1
紙・加工品	△ 24.0	△ 35.3	△ 26.7	△ 13.8	↘ △ 15.4	↘ △ 19.2
印刷	△ 41.7	△ 47.8	△ 52.2	△ 46.2	↗ △ 23.8	↘ △ 38.1
化学・ゴム	△ 8.3	△ 13.6	△ 21.3	△ 14.3	↘ △ 17.0	↗ △ 10.6
窯業・土石	△ 24.4	△ 29.4	△ 26.0	△ 28.3	↘ △ 34.9	↗ △ 27.9
鉄鋼・非鉄	△ 40.0	△ 37.1	△ 56.8	△ 31.7	↘ △ 35.5	↗ △ 29.0
金属製品	△ 20.7	△ 37.8	△ 28.9	△ 23.7	↗ △ 22.8	↘ △ 24.4
一般・精密機器	0.0	△ 18.4	△ 19.2	△ 24.0	↗ △ 10.6	↘ △ 14.9
電気機器	△ 46.4	△ 36.6	△ 35.7	△ 35.0	↗ △ 31.6	↘ △ 34.2
輸送機器	2.7	△ 14.3	△ 11.7	△ 13.0	↗ 2.9	↘ △ 5.7
卸・小売業	△ 33.8	△ 39.5	△ 39.1	△ 40.1	↗ △ 32.1	↗ △ 26.1
卸売業	△ 33.6	△ 32.9	△ 38.5	△ 30.2	↗ △ 23.4	↗ △ 21.4
小売業	△ 34.0	△ 48.2	△ 40.0	△ 53.7	↗ △ 44.6	↗ △ 33.0
建設業	△ 32.7	△ 20.3	△ 13.3	△ 12.3	↘ △ 13.6	↘ △ 16.9
建築業	△ 37.9	△ 39.5	△ 22.2	△ 8.3	↘ △ 21.2	↗ △ 18.2
土木業	△ 26.1	7.7	0.0	△ 17.2	↗ △ 3.8	↘ △ 15.4
サービス業	△ 10.6	△ 18.3	△ 13.9	△ 9.7	↘ △ 13.7	↘ △ 22.1
物品賃貸業	△ 21.9	△ 23.8	△ 14.3	△ 10.8	↘ △ 12.1	↘ △ 21.2
情報サービス業	0.0	△ 15.4	△ 20.0	△ 13.0	↗ △ 12.0	↘ △ 22.0
広告業	△ 21.4	△ 10.0	18.2	8.3	↘ △ 25.0	→ △ 25.0

- ※ 業況判断D. I.は、前年同期と比べて総合的な景況判断が「好転」したとする企業割合から「悪化」したとする企業割合を差し引いた値。
- ※ 一般・精密機器は、日本標準産業分類上のはん用機器、生産用機器、業務用機器を指す。

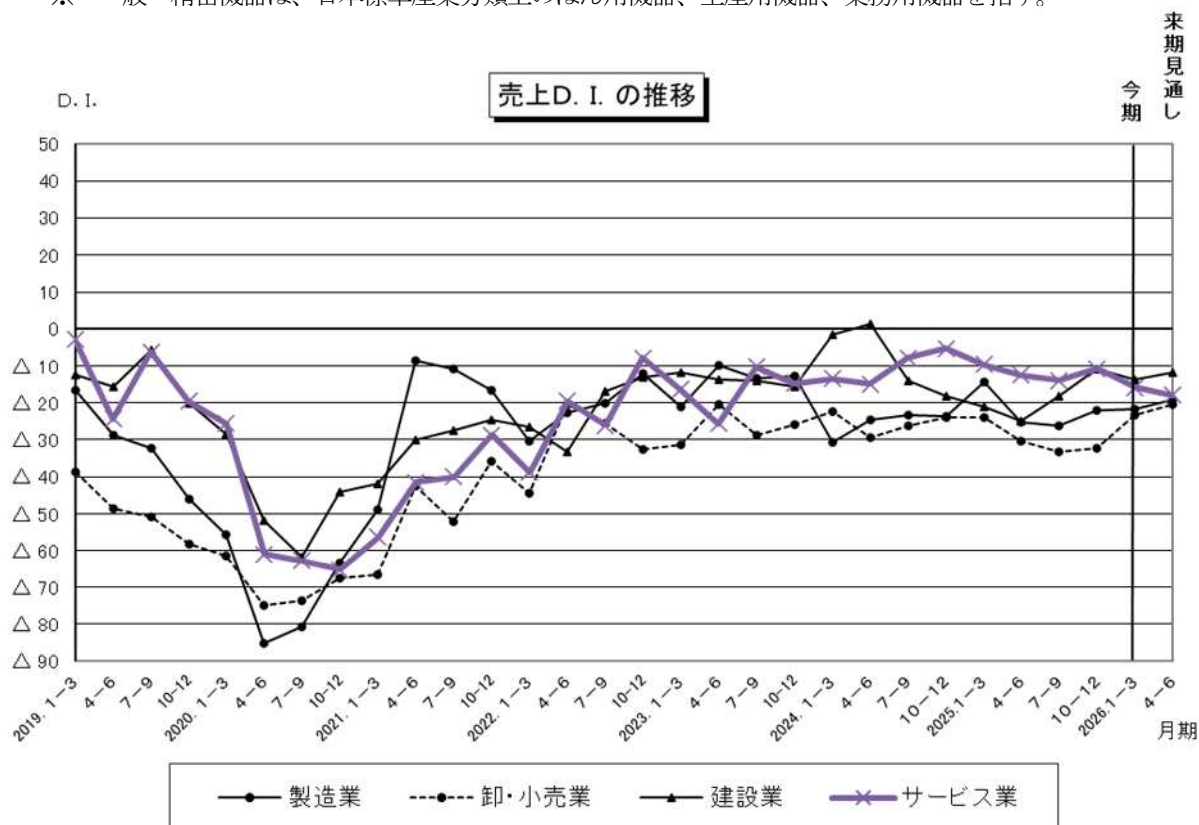


2 売上D. I.

業種	2025 1-3	2025 4-6	2025 7-9	2025 10-12	2026 1-3(今期)	2026 4-6(来期)
全産業	△ 16.4	△ 25.2	△ 26.3	△ 22.7	↗ △ 21.0	↗ △ 18.8
製造業	△ 14.2	△ 25.3	△ 26.3	△ 22.0	↗ △ 21.7	↗ △ 19.0
食料品	△ 6.9	8.3	△ 8.8	7.7	↘ △ 3.7	↗ 14.8
繊維工業	△ 31.6	△ 35.8	△ 39.1	△ 41.3	↘ △ 41.4	↘ △ 44.8
木材・木製品	△ 13.9	△ 28.6	△ 23.1	△ 33.3	↗ △ 30.3	↗ △ 27.3
家具・装備品	△ 45.5	△ 41.7	△ 27.3	△ 60.0	↗ △ 50.0	↘ △ 57.1
紙・加工品	△ 24.0	△ 32.4	△ 23.3	△ 6.9	↘ △ 11.5	→ △ 11.5
印刷	△ 37.5	△ 34.8	△ 52.2	△ 42.3	↗ △ 23.8	→ △ 23.8
化学・ゴム	4.1	△ 16.9	△ 12.8	△ 7.1	↘ △ 10.6	→ △ 10.6
窯業・土石	△ 22.2	△ 25.5	△ 24.0	△ 21.7	↘ △ 32.6	↗ △ 20.9
鉄鋼・非鉄	△ 30.0	△ 37.1	△ 54.1	△ 39.0	↘ △ 41.9	↗ △ 32.3
金属製品	△ 12.4	△ 39.3	△ 30.5	△ 23.7	↗ △ 22.8	↗ △ 20.3
一般・精密機器	△ 4.4	△ 16.3	△ 17.3	△ 28.0	↗ △ 14.9	↘ △ 21.3
電気機器	△ 35.7	△ 29.3	△ 33.3	△ 25.0	↘ △ 36.8	→ △ 36.8
輸送機器	6.7	△ 13.1	△ 14.3	△ 5.8	↗ 1.4	→ 1.4
卸・小売業	△ 23.8	△ 30.3	△ 33.3	△ 32.2	↗ △ 23.3	↗ △ 20.4
卸売業	△ 20.9	△ 24.8	△ 30.4	△ 22.0	↗ △ 15.3	↗ △ 15.2
小売業	△ 27.8	△ 37.5	△ 37.6	△ 46.3	↗ △ 34.7	↗ △ 28.0
建設業	△ 21.2	△ 25.0	△ 18.3	△ 10.8	↘ △ 13.6	↗ △ 11.9
建築業	△ 31.0	△ 42.1	△ 30.6	△ 13.9	↘ △ 21.2	↗ △ 12.1
土木業	△ 8.7	0.0	0.0	△ 6.9	↗ △ 3.8	↘ △ 11.5
サービス業	△ 9.6	△ 12.5	△ 13.9	△ 10.7	↘ △ 15.8	↘ △ 17.9
物品賃貸業	0.0	△ 9.5	△ 28.6	△ 8.1	↗ △ 3.0	↘ △ 9.1
情報サービス業	△ 10.4	△ 15.4	△ 10.9	△ 14.8	↘ △ 20.0	↘ △ 24.0
広告業	△ 28.6	△ 10.0	18.2	0.0	↘ △ 33.3	↗ △ 16.7

※ 売上D. I. は、前年同期と比べて売上が「増加」したとする企業割合から「減少」したとする企業割合を差し引いた値。

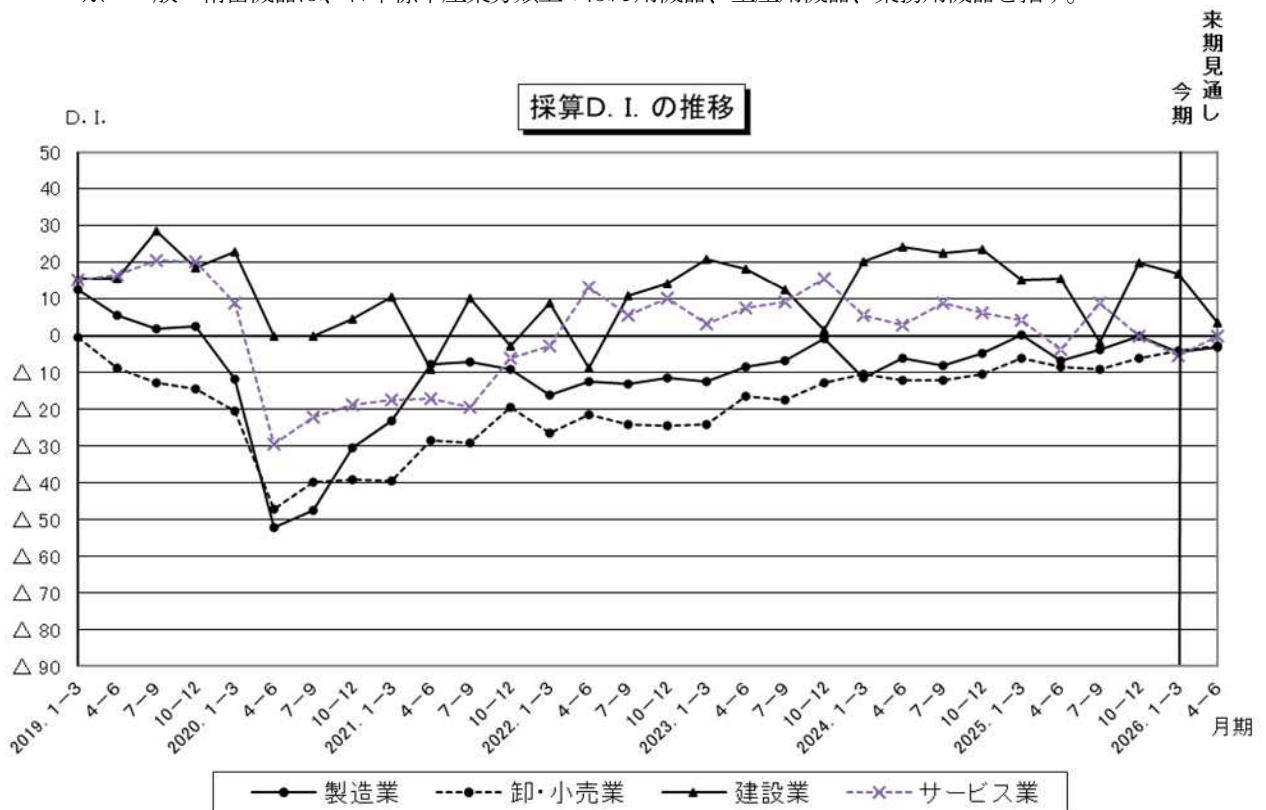
※ 一般・精密機器は、日本標準産業分類上のはん用機器、生産用機器、業務用機器を指す。



3 採算D. I.

業種	2025 1-3	2025 4-6	2025 7-9	2025 10-12	2026 1-3(今期)	2026 4-6(来期)
全産業	△ 0.1	△ 5.6	△ 3.8	△ 0.3	↘ △ 3.2	↗ △ 2.4
製造業	0.2	△ 6.7	△ 3.9	0.0	↘ △ 4.5	↗ △ 3.2
食料品	1.7	21.3	17.5	25.0	↘ 18.5	↗ 25.9
繊維工業	△ 21.1	△ 22.4	△ 14.3	△ 32.3	↗ △ 31.0	↗ △ 30.4
木材・木製品	△ 2.8	0.0	0.0	6.7	↘ △ 9.1	↗ △ 6.1
家具・装備品	9.1	△ 16.7	△ 45.5	△ 33.3	↗ △ 21.4	↘ △ 28.6
紙・加工品	4.0	△ 5.9	10.0	10.3	↘ △ 15.4	↗ △ 3.8
印刷	△ 33.3	△ 21.7	△ 26.1	△ 42.3	↗ △ 33.3	→ △ 33.3
化学・ゴム	16.3	8.5	10.6	8.9	↘ 6.4	↗ 23.4
窯業・土石	△ 8.9	0.0	△ 8.0	2.2	↘ △ 9.5	↗ △ 4.7
鉄鋼・非鉄	0.0	△ 5.7	△ 24.3	2.4	↗ 3.2	→ 3.2
金属製品	0.0	△ 17.8	△ 12.6	△ 2.5	→ △ 2.5	↘ △ 4.1
一般・精密機器	4.5	△ 18.4	△ 13.5	△ 4.0	↘ △ 6.4	↗ △ 2.1
電気機器	△ 3.6	△ 24.4	△ 9.5	△ 5.0	↘ △ 23.7	↘ △ 34.2
輸送機器	18.7	6.0	22.1	26.1	↘ 18.6	↘ 10.0
卸・小売業	△ 6.1	△ 8.4	△ 9.2	△ 6.2	↗ △ 4.1	↗ △ 2.9
卸売業	5.2	2.7	1.4	11.3	↘ 3.4	→ 3.4
小売業	△ 21.6	△ 23.2	△ 24.8	△ 30.6	↗ △ 14.9	↗ △ 12.1
建設業	15.4	15.6	△ 1.7	20.0	↘ 16.9	↘ 3.4
建築業	10.3	2.6	△ 11.1	19.4	↘ 12.1	↘ △ 6.1
土木業	21.7	34.6	12.5	20.7	↗ 23.1	↘ 15.4
サービス業	4.3	△ 3.8	9.0	0.0	↘ △ 5.3	↗ 0.0
物品賃貸業	18.8	△ 4.8	2.9	18.9	↘ 15.2	↗ 18.2
情報サービス業	△ 2.1	△ 3.8	10.9	△ 17.0	↗ △ 12.0	↗ △ 10.0
広告業	△ 7.1	0.0	20.0	18.2	↘ △ 33.3	↗ △ 8.3

- ※ 採算D. I. は、当期採算が「黒字」とする企業割合から「赤字」とする企業割合を差し引いた値。
- ※ 一般・精密機器は、日本標準産業分類上のはん用機器、生産用機器、業務用機器を指す。

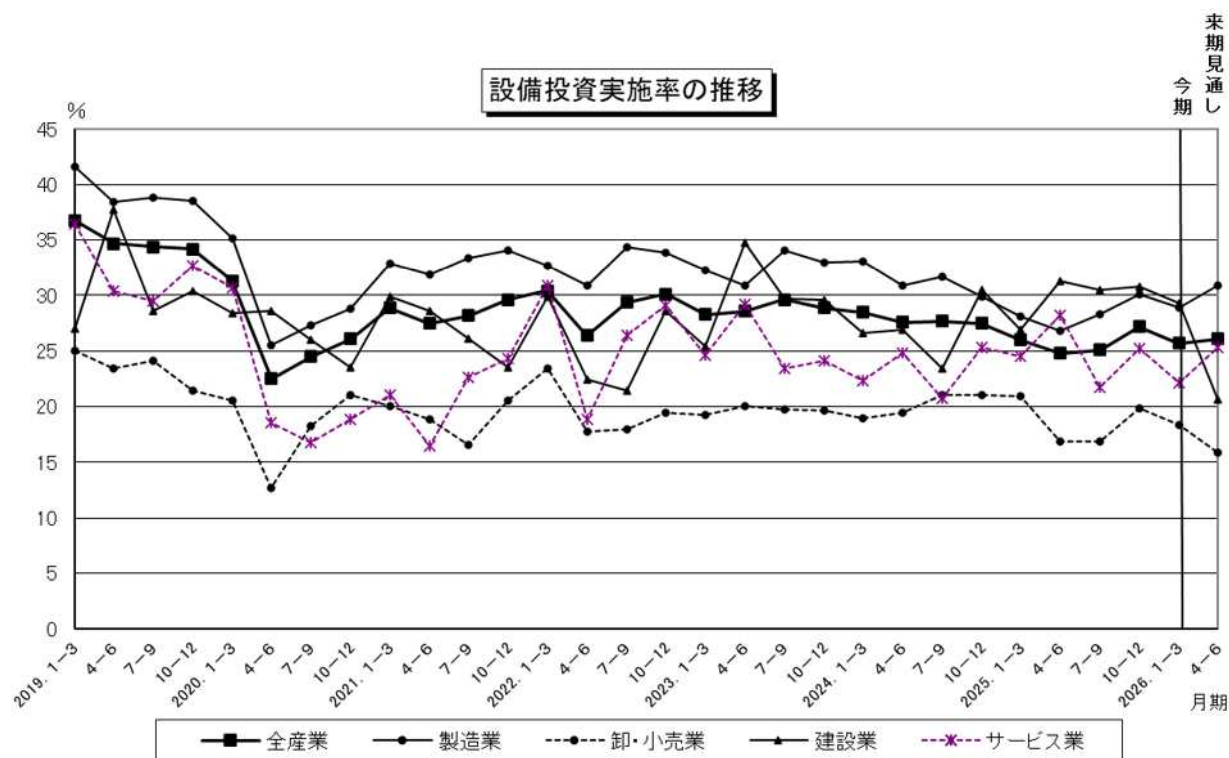


4 設備投資実施率

業種	2025 1-3	2025 4-6	2025 7-9	2025 10-12	2026 1-3(今期)	2026 4-6(来期)
全産業	26.0	24.8	25.1	27.2	↘ 25.7	↗ 26.1
製造業	28.1	26.8	28.3	30.1	↘ 28.9	↗ 30.9
食料品	36.2	44.3	38.6	44.2	↘ 37.0	↗ 38.9
繊維工業	19.3	13.4	23.2	19.0	↘ 6.9	↗ 17.2
木材・木製品	5.6	11.4	15.8	23.3	↘ 9.1	↗ 12.1
家具・装備品	45.5	25.0	54.5	20.0	↗ 28.6	↗ 35.7
紙・加工品	28.0	32.4	40.0	28.6	↘ 26.9	↗ 38.5
印刷	20.8	17.4	8.7	19.2	↗ 20.0	↘ 9.5
化学・ゴム	32.7	32.2	36.2	32.1	↗ 38.3	→ 38.3
窯業・土石	29.5	31.4	34.0	37.0	↘ 33.3	↗ 39.5
鉄鋼・非鉄	30.0	20.0	27.0	36.6	↘ 25.8	↘ 22.6
金属製品	27.5	26.9	22.7	25.4	↗ 32.5	↗ 35.8
一般・精密機器	13.6	18.4	21.2	16.0	↗ 19.1	↗ 21.3
電気機器	10.7	12.8	14.3	22.5	↘ 21.1	→ 21.1
輸送機器	50.7	39.3	42.9	52.2	↘ 50.0	↘ 44.3
卸・小売業	21.0	16.9	16.9	19.9	↘ 18.4	↘ 15.9
卸売業	19.4	16.1	17.6	22.3	↘ 15.9	↘ 13.8
小売業	23.2	17.9	15.8	16.7	↗ 22.2	↘ 19.0
建設業	26.9	31.3	30.5	30.8	↘ 29.3	↘ 20.7
建築業	13.8	13.2	22.9	25.0	↘ 21.9	↘ 9.4
土木業	43.5	57.7	41.7	37.9	↗ 38.5	↘ 34.6
サービス業	24.5	28.2	21.8	25.2	↘ 22.1	↗ 25.3
物品賃貸業	25.0	26.2	20.0	27.0	↘ 24.2	↗ 30.3
情報サービス業	27.1	32.7	23.6	27.8	↘ 20.0	↗ 24.0
広告業	14.3	11.1	18.2	8.3	↗ 25.0	↘ 16.7

※ 設備投資実施率は、当期において設備投資を「行った」とする企業の割合。なお、来期については、設備投資計画が「ある」とする企業の割合。

※ 一般・精密機器は、日本標準産業分類上のはん用機器、生産用機器、業務用機器を指す。

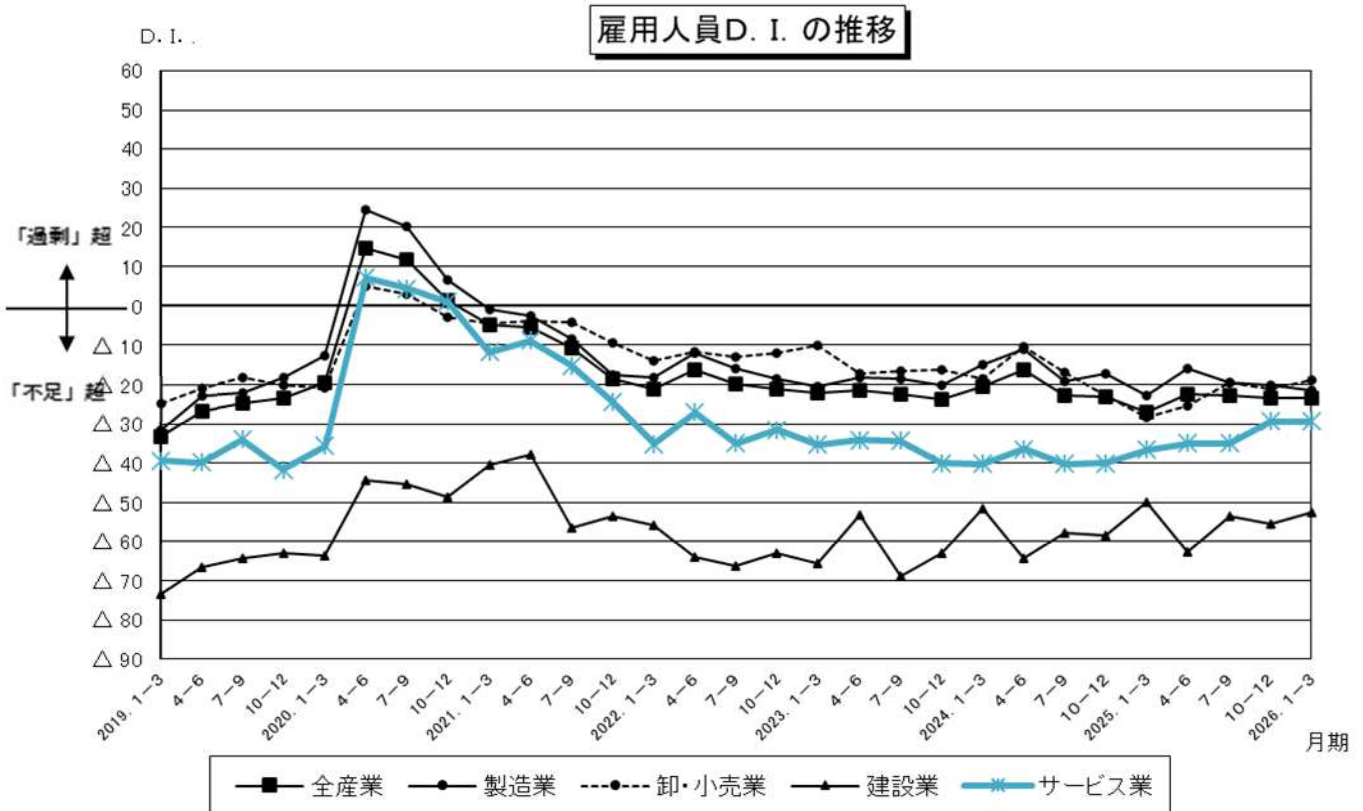


5 資金繰りD. I.

資金繰り D. I. 「好転」-「悪化」	業種	2025年1-3月期	2025年4-6月期	2025年7-9月期	2025年10-12月期	2026年1-3月期 (今期)	2026年4-6月期 (来期)
	全産業	△ 19.3	△ 19.8	△ 20.2	△ 17.1	△ 17.0	△ 17.1
	製造業	△ 15.6	△ 17.3	△ 19.2	△ 14.5	△ 16.7	△ 17.6
	卸・小売業	△ 27.3	△ 27.2	△ 25.3	△ 23.3	△ 16.5	△ 14.8
	建設業	△ 26.9	△ 15.6	△ 16.7	△ 13.8	△ 22.0	△ 20.3
サービス業	△ 19.1	△ 20.2	△ 16.8	△ 19.4	△ 16.8	△ 17.9	

6 雇用人員D. I.

雇用人員 D. I. 「過剰」-「不足」	業種	2025年1-3月期	2025年4-6月期	2025年7-9月期	2025年10-12月期	2026年1-3月期 (今期)
	全産業	△ 26.9	△ 22.6	△ 22.9	△ 23.6	△ 23.4
	製造業	△ 22.9	△ 15.9	△ 19.7	△ 20.3	△ 21.4
	卸・小売業	△ 28.3	△ 25.5	△ 19.4	△ 21.3	△ 18.9
	建設業	△ 50.0	△ 62.5	△ 53.3	△ 55.4	△ 52.5
サービス業	△ 36.6	△ 35.0	△ 35.0	△ 29.4	△ 29.5	



7 金融機関の貸出態度D. I.

貸出態度 D. I. 「緩い」-「厳しい」	業種	2025年1-3月期	2025年4-6月期	2025年7-9月期	2025年10-12月期	2026年1-3月期 (今期)
	全産業	△ 1.0	△ 1.4	△ 2.2	△ 2.0	△ 1.1
	製造業	0.7	△ 1.4	△ 2.3	△ 0.2	1.5
	卸・小売業	△ 5.4	△ 4.0	△ 5.1	△ 7.3	△ 5.5
	建設業	11.5	7.8	10.0	6.3	6.8
	サービス業	△ 8.2	△ 1.0	△ 2.1	△ 5.1	△ 12.4

8 価格の動向

(1) 販売価格D. I.

販売価格 D. I. 「上昇」-「低下」	業種	2025年1-3月期	2025年4-6月期	2025年7-9月期	2025年10-12月期	2026年1-3月期 (今期)
	製造業	27.2	27.1	23.8	20.5	21.2
	卸・小売業	49.4	44.4	41.8	36.0	41.9
	サービス業	4.3	△ 7.8	△ 5.0	△ 9.9	2.1

(2) 仕入価格等D. I.

仕入価格等 「上昇」-「低下」	業種	2025年1-3月期	2025年4-6月期	2025年7-9月期	2025年10-12月期	2026年1-3月期 (今期)
主要原材料 価格D. I.	製造業	71.7	69.8	66.0	65.8	67.8
仕入価格 D. I.	卸・小売業	86.1	75.1	81.9	76.2	75.1
主要資材 価格D. I.	建設業	78.8	81.3	75.0	84.4	83.1

9 設備稼働状況D. I.

設備稼働 状況D. I. 「上昇」-「低下」	業種	2025年1-3月期	2025年4-6月期	2025年7-9月期	2025年10-12月期	2026年1-3月期 (今期)
	製造業	△ 18.4	△ 20.4	△ 20.1	△ 20.8	△ 18.4

10 顧客（受注先）数D. I.

顧客数 D. I. 「増加」-「減少」	業種	2025年1-3月期	2025年4-6月期	2025年7-9月期	2025年10-12月期	2026年1-3月期 (今期)
	サービス業		△ 11.8	△ 17.6	△ 13.0	△ 8.8

11 在庫水準D. I.

在庫水準 D. I. 「過剰」-「不足」	業種	2025年1-3月期	2025年4-6月期	2025年7-9月期	2025年10-12月期	2026年1-3月期 (今期)
	製造業		7.2	6.6	7.5	5.6
卸・小売業		9.1	8.8	11.6	4.3	4.5

12 経営上の問題点

<調査方法>以下の項目から、2つまで選択。

【製造業】

- ・売上の不振
- ・原材料高
- ・金融費用の増加
- ・資金繰り難
- ・人手不足
- ・人件費の増加
- ・製品安・値下げの要請
- ・エネルギー費用の増加
- ・その他

【卸・小売業】

- ・売上の不振
- ・仕入価格の上昇
- ・金融費用の増加
- ・資金繰り難
- ・人手不足
- ・人件費の増加
- ・大型店・新業態の小売店進出
- ・店舗の狭小老朽化
- ・その他

【建設業】

- ・受注の不振
- ・資材高
- ・金融費用の増加
- ・資金繰り難
- ・人手不足
- ・人件費の増加
- ・受注単価引き下げ要請
- ・その他

【サービス業】

- ・売上の不振
- ・外注コスト増
- ・金融費用の増加
- ・資金繰り難
- ・人手不足
- ・人件費の増加
- ・受注単価引き下げ要請
- ・新規参入増
- ・その他

業種	順位	2025年7-9月期(前々期)		2025年10-12月期(前期)		2026年1-3月期(今期)	
		項目	割合	項目	割合	項目	割合
製造業	1位	原材料高	43.0%	原材料高	41.5%	原材料高	44.5%
	2位	売上の不振	42.7%	売上の不振	40.4%	売上の不振	41.7%
	3位	人件費の増加	36.1%	人件費の増加	33.4%	人件費の増加	32.8%
卸・小売業	1位	仕入価格の上昇	50.8%	仕入価格の上昇	50.6%	仕入価格の上昇	51.4%
	2位	売上の不振	48.8%	売上の不振	47.5%	売上の不振	48.1%
	3位	人件費の増加	31.5%	人件費の増加	28.0%	人件費の増加	28.0%
建設業	1位	資材高	55.0%	人手不足	53.8%	資材高 人手不足	50.8%
	2位	人手不足	46.7%	資材高	46.2%	受注の不振	32.2%
	3位	受注の不振	36.7%	受注の不振	29.2%	人件費の増加	30.5%
サービス業	1位	人件費の増加	43.3%	売上の不振	39.6%	売上の不振	42.2%
	2位	人手不足	38.1%	人件費の増加	36.6%	人件費の増加	36.7%
	3位	売上の不振	36.1%	人手不足	27.7%	人手不足 外注コスト増	30.0%

※ 本調査は9つの項目から2つまでを選択する設問のため、回答の合計は100%を超える。

13 行政が今後強化すべき支援策

<調査方法> 以下の項目から、3つまで選択。

- ・金融支援
- ・経営指導・相談
- ・技術開発・指導
- ・下請適正取引の推進
- ・省エネ支援
- ・雇用維持支援
- ・人材確保支援
- ・人材育成支援
- ・その他

業種	順位	2025年7-9月期(前々期)		2025年10-12月期(前期)		2026年1-3月期(今期)	
		支援策	割合	支援策	割合	支援策	割合
全産業	1位	金融支援	39.1%	金融支援	41.0%	金融支援	40.1%
	2位	人材確保支援	37.4%	雇用維持支援	38.7%	人材確保支援	36.2%
	3位	雇用維持支援	35.3%	人材確保支援	35.3%	雇用維持支援	34.7%
製造業	1位	金融支援	35.8%	雇用維持支援	38.5%	人材確保支援	37.4%
	2位	雇用維持支援 人材確保支援	35.2%	金融支援	34.8%	下請適正取引の推進	35.7%
	3位	下請適正取引の推進	35.0%	下請適正取引の推進	34.4%	金融支援	34.3%
卸・小売業	1位	金融支援	48.5%	金融支援	58.4%	金融支援	51.7%
	2位	人材確保支援	35.5%	雇用維持支援	33.1%	雇用維持支援	35.8%
	3位	雇用維持支援	32.5%	人材確保支援	30.6%	人材確保支援	28.9%
建設業	1位	人材確保支援	60.3%	人材確保支援	60.9%	人材確保支援	50.9%
	2位	雇用維持支援	43.1%	雇用維持支援	53.1%	金融支援	47.4%
	3位	金融支援	39.7%	金融支援	39.1%	雇用維持支援	45.6%
サービス業	1位	人材確保支援	43.2%	雇用維持支援	44.4%	金融支援	43.3%
	2位	金融支援 雇用維持支援	37.9%	金融支援 人材確保支援	37.4%	人材確保支援	37.8%
	3位	下請適正取引の推進	26.3%	下請適正取引の推進	25.3%	雇用維持支援	35.6%

※ 本調査は9つの項目から3つまでを選択する設問のため、回答の合計は100%を超える。

【トピックス調査】

＜価格転嫁の状況＞

(1) 価格転嫁の状況についてお尋ねします。

業種	価格転嫁の状況					
	全くできていない (2割未満)	2割以上5割未満	5割以上8割未満	8割以上	分からない	価格転嫁の 必要がない
全産業	16.9% (16.7%)	20.5% (20.5%)	24.8% (24.2%)	22.5% (21.7%)	9.7% (10.6%)	5.6% (6.3%)
製造業	17.0% (16.5%)	21.6% (21.6%)	29.5% (27.7%)	21.4% (22.3%)	6.2% (7.6%)	4.3% (4.3%)
卸・小売業	11.5% (14.5%)	17.3% (18.1%)	21.0% (22.5%)	29.2% (23.7%)	14.8% (14.8%)	6.2% (6.4%)
建設業	20.3% (15.9%)	16.9% (15.9%)	13.6% (15.9%)	30.5% (28.6%)	18.7% (22.1%)	0.0% (1.6%)
サービス業	27.7% (24.0%)	24.5% (22.0%)	11.7% (12.0%)	7.4% (9.0%)	12.8% (12.0%)	15.9% (21.0%)

※カッコ内は前回調査実施時点(2025年10月～12月期)

(2) 価格転嫁が進まない理由として最もあてはまるものは何ですか。

業種	価格転嫁が進まない理由					
	取引への悪影響を 恐れて価格交渉の 申し出が できなかった	取引先へ価格交渉 を申し出たが、交渉 自体に応じてもらえ なかった	取引先と価格交渉 を行ったが、 満足のいく結果に ならなかった	取引先との交渉 方法がわからない	消費者から 理解が得られ難い	その他
全産業	30.2% (30.1%)	5.7% (9.4%)	42.5% (38.7%)	3.0% (2.3%)	15.3% (17.5%)	3.3% (2.0%)
製造業	29.7% (32.4%)	6.5% (10.5%)	47.0% (45.4%)	4.3% (1.3%)	7.8% (7.6%)	4.7% (2.8%)
卸・小売業	18.6% (15.7%)	7.1% (7.9%)	34.3% (24.7%)	0.0% (4.5%)	40.0% (47.2%)	0.0% (0.0%)
建設業	36.8% (36.4%)	0.0% (4.5%)	42.1% (31.8%)	5.3% (4.5%)	15.8% (18.2%)	0.0% (4.6%)
サービス業	47.8% (43.4%)	2.2% (8.7%)	32.6% (34.8%)	0.0% (2.2%)	15.2% (10.9%)	2.2% (0.0%)

※カッコ内は前回調査実施時点(2025年10月～12月期)

【トピックス調査】

<BCP(Business Continuity Plan:事業継続計画)の策定について>

(1) BCPの策定状況について最もあてはまるものは何ですか。

業種	BCPの策定状況				
	策定済み	策定中	検討中	関心はあるが 未着手	関心がない -BCPを知らない
全産業	13.8% (13.7%)	8.4% (7.1%)	12.7% (15.2%)	32.0% (30.4%)	33.1% (33.6%)
製造業	15.9% (16.2%)	10.6% (8.6%)	13.9% (16.0%)	30.8% (30.2%)	28.8% (29.0%)
卸・小売業	6.8% (6.4%)	4.7% (4.5%)	11.4% (12.7%)	34.3% (32.3%)	42.8% (44.1%)
建設業	19.0% (13.7%)	0.0% (5.9%)	8.6% (23.5%)	39.7% (29.4%)	32.7% (27.5%)
サービス業	15.2% (15.4%)	9.8% (4.4%)	10.9% (11.0%)	28.3% (27.5%)	35.8% (41.7%)

※カッコ内は前回調査実施時点(2025年1月～3月期)

(2) BCP策定にあたっての課題について最もあてはまるものは何ですか。

業種	BCP策定にあたっての最も大きな課題						
	他に優先業務を 抱え余力がない	人材不足	策定方法が わからない	予算がない	必要性が低い	策定済み	その他
全産業	30.9% (32.9%)	12.0% (14.5%)	17.1% (14.7%)	8.5% (11.1%)	17.5% (14.2%)	12.8% (11.1%)	1.2% (1.5%)
製造業	34.5% (35.4%)	12.4% (13.3%)	16.1% (14.0%)	8.2% (10.8%)	13.7% (11.7%)	14.6% (13.8%)	0.5% (1.0%)
卸・小売業	26.2% (33.3%)	10.4% (13.9%)	21.7% (17.4%)	9.0% (11.4%)	25.3% (16.4%)	5.9% (4.5%)	1.5% (3.1%)
建設業	26.3% (22.4%)	15.8% (28.6%)	14.0% (20.4%)	7.0% (4.1%)	17.5% (12.2%)	15.8% (12.3%)	3.6% (0.0%)
サービス業	23.0% (23.0%)	11.5% (14.9%)	13.8% (9.2%)	10.3% (16.1%)	21.8% (25.3%)	17.2% (9.2%)	2.4% (2.3%)

※カッコ内は前回調査実施時点(2025年1月～3月期)

(3) 行政が専門家を派遣してBCP策定までを伴走支援する取組を行う場合、活用希望の有無について最もあてはまるものは何ですか。

業種	伴走支援する取組について		
	希望する	希望しない	わからない
全産業	8.2% (8.8%)	47.8% (45.5%)	44.0% (45.7%)
製造業	9.0% (9.5%)	47.2% (44.8%)	43.8% (45.7%)
卸・小売業	7.5% (8.1%)	45.4% (43.5%)	47.1% (48.4%)
建設業	3.7% (7.1%)	42.6% (50.0%)	53.7% (42.9%)
サービス業	7.7% (7.2%)	60.4% (52.2%)	31.9% (40.6%)

※カッコ内は前回調査実施時点(2025年1月～3月期)

〔調査の概要〕

- 1 調査時期 2026年3月1日から3月10日まで
 2 調査対象期間 実績 ----- 2026年1～3月期
 見通し ----- 2026年4～6月期

3 調査内容

- 業況判断、売上、資金繰り、販売価格、主要原材料価格、仕入価格、主要資材価格、設備の稼動状況、顧客数及び在庫水準については、前年同期との比較。
 ○採算、設備投資、雇用人員及び金融機関の貸出態度については、当期の実績。

4 指数化の方法

D. I. : 業況判断指数 (ディフュージョン・インデックス)

業況判断D. I. ----- 前年同期と比べて総合的な景況判断が「好転」したとする企業の割合から、「悪化」したとする企業の割合を差し引いた値。

売上D. I. ----- 前年同期と比べて売上が「増加」したとする企業の割合から、「減少」したとする企業の割合を差し引いた値。

採算D. I. ----- 当期採算が「黒字」とする企業の割合から、「赤字」とする企業の割合を差し引いた値。

設備投資実施率 ----- 当期において設備投資を「行った」とする企業の割合。

資金繰りD. I. ----- 前年同期と比べて資金繰りが「好転」したとする企業の割合から、「悪化」したとする企業の割合を差し引いた値。

雇用人員D. I. ----- 当期において雇用人員が「過剰」であるとする企業の割合から、「不足」であるとする企業の割合を差し引いた値。

金融機関の貸出態度D. I. --- 当期において金融機関の貸出態度が「緩い」とする企業の割合から、「厳しい」とする企業の割合を差し引いた値。

販売価格D. I.

主要原材料価格D. I.

仕入価格D. I.

主要資材価格D. I.

設備の稼動状況D. I.

前年同期と比べて販売価格、主要原材料価格、仕入価格、主要資材価格、設備の稼動状況が「上昇」したとする企業の割合から、「低下」したとする企業の割合を差し引いた値。

顧客数D. I. ----- 前年同期と比べて顧客数が「増加」したとする企業の割合から、「減少」したとする企業の割合を差し引いた値。

在庫水準D. I. ----- 前年同期と比べて在庫水準が「過剰」であるとする企業の割合から、「不足」であるとする企業の割合を差し引いた値。

(注) ・各指数の表示の合計は、端数により100%とならない場合がある。

・業種によっては、サンプル数が少ないことから、結果に偏りが生じる可能性があることに留意する必要あり。

5 対象企業

以下の基準に該当する愛知県に本社を置く企業から無作為抽出。

製造業・建設業 -- 資本金3億円以下又は従業員300人以下

卸売業 ----- 資本金1億円以下又は従業員100人以下

小売業 ----- 資本金5千万円以下又は従業員50人以下

サービス業 ----- 資本金5千万円以下又は従業員100人以下

6 調査回答状況

区分	全産業	製造業	卸・小売業	建設業	サービス業
標本企業数	2,000社	1,230社	470社	100社	200社
回答企業数	1,005社	605社	246社	59社	95社
回答率	50.3%	49.2%	52.3%	59.0%	47.5%
(前回)	53.1%	51.6%	54.9%	65.0%	51.5%

本資料は、産業政策課のWebページ(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/sangyo-seisaku/keikyo.html>)で御覧いただけます。